



注意

この表示を無視して、作業を誤った場合に作業者が、またはその作業後の不具合によって使用者が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。



注意

■工事をされる方へのお願い

- 機器を正しく安全に使用していただくためにこの「設置工事説明書」をよくお読みになり、指定された工事を行ってください。工事の際は電気設備基準などの関連法規を遵守してください。
- 本品を指定する機器に使用してください。

部品の確認

■梱包内には下記の商品が入っています。取り付け前にご確認ください。

名 称	形 状	個数	名 称	形 状	個数	名 称	形 状	個数
浴室リモコン		1	固 定 金 具		1	台所リモコン		1
タッピンねじ	(M4×25)	2	かんたん接続ガイド		1	固 定 金 具		1
カールプラグ	(6×25)	2	設定変更説明書		1	タッピンねじ	(φ4×25)	2
Y 型 端 子	(M3用)	2	取 扱 説 明 書		1	長 ね じ	(M4×65)	2
閉 端 接 続 子		2	設置工事説明書	(本紙)	1	Y 型 端 子	(M3用)	4
						床 暖 房 設 定 変 更 説 明 書		1

浴室リモコンの取り付け

注意 工事前のご注意

■設置場所のご注意

1. 低電圧 (24V) で防水もしており危険はありませんが、浴室内のなるべくお湯、または水がかからない場所で、操作しやすいところに設置してください。



図1

■リモコンケーブルの配線

1. リモコンケーブルは0.5～1.25Sのキャブタイヤケーブルを必ずご使用ください。
 2. リモコンケーブルを貫通させる壁面は、外側から屋内に上がり勾配で穴をあけケーブルを通した後は防水のためシールしてください。
- 注) リモコンケーブルは1個のリモコンにつき長さ25m以内で使用してください。25mを超えると、機器の作動不良の原因となります。

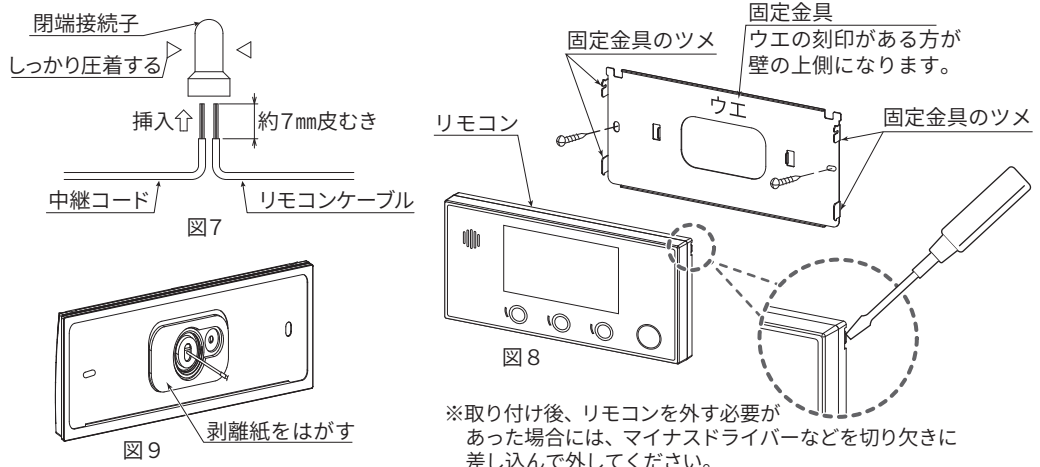
注意 設置工事

■取り付け上の注意について

1. リモコンおよび、それに関連したリモコンケーブルの取り付け、接続は小勢力回路に該当しますので資格がなくとも施工が可能です。工事の際は次の法規、基準に従って設置してください。
 - ・電気設備技術基準 ・電気工事士法 ・内線規定 ・電気用品安全法
 - ・日本ガス機器検査協会発行の「ガス機器の設置基準及び実務指針」
2. リモコンケーブルは保護のため電線管もしくはCD管を用いて通線することをお薦めします。電線管の内径はφ18mm以上のものを使用してください。
3. 電話線、ガス管、水道管との隔離距離（電気設備技術基準 第204条）を守り、リモコンケーブルが直接接触しないように施工してください。またAC100V、200V配線、他製品のリモコンケーブルとの併走および同一電線管内への通線は行わないでください。機器が正常に作動しない場合があります。
4. リモコン間の距離が近い場合、ハウリングを起こすことがあります。通話テストは浴室の扉を閉めた状態で行ってください。
5. リモコンケーブルを途中で中継してリモコンからリモコンへ配線しないでください。1個のリモコンに対し、1本（2心）のリモコンケーブルを使用してください。機器の故障・作動不良の原因になります。
6. くぎ打ちのおそれがある場合には、ケーブルを厚さ1.2mm以上の垂鉛メッキの鋼板にて保護してください。
7. リモコンケーブルは屋外から屋内に向けて、上り勾配になるように通線してください。
8. リモコンの外周（図4・5）および防水カバーの外周（図12）のコーキング（壁内部への水の浸入の防止）を行ってください。

※機器本体とリモコンケーブルの接続方法につきましては、機器本体の設置工事説明書をお読みください。

2. リモコンケーブルを7mmほど皮むきして、中継コード（長さ約400mm）の閉端接続子に挿入し、しっかり圧着します。（図7）
3. 固定金具を付属の＋ナベタッピンねじ2本で壁に水平になるように固定してください。（図8）（締め過ぎに注意してください。ドライバーで必ず手回して締め、インパクトドライバーや電気ドライバーは使用しないでください。）
4. 裏面パッキンの剥離紙をはがし（図9）、固定金具のツメ（4ヵ所）が確実にリモコンにはまっていることを確認してください。（※コーキングは必ず実施してください。）
5. リモコン外周を必ず全周コーキングしてください。（図4・5・6）コーキングを忘れるとリモコン内部に水が入り故障の原因になります。



壁貫通取り付けの場合 下記別売部品を使用します。

別売部品			
名 称	部 品 コード	形 状	用 途
屋外カバーセット	WP000		壁貫通取り付けを行う場合に使用します。

1. 壁にφ24mm以上の穴をあけてください。標準タイプの取り付け壁厚は130～205mmです。（図10）

※取り付け壁厚が205mm以上の場合は特注となり、以下の部品が必要となります。

名 称	部 品 コード
内パイプ組立	WP008
リモコンソケット	AR013

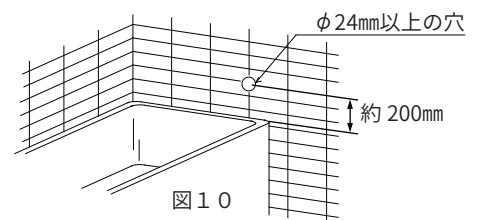


図10

2. リモコンパイプにリモコンの中継コードを通し、リモコンにリモコンパイプをねじ込み、取り付けます。（図11）
3. リモコンパイプが外壁面より30mmほど出るようにリモコンパイプのねじで長さ調節をして、壁の穴に挿入します。（図11）
4. 裏面パッキンの剥離紙をはがし、図4の指定位置にコーキングします。（図4・5・6）
5. 屋外で、防水カバーのふたをあけ、防水カバー・カラーの順で中継コードおよびリモコンパイプに通します。（図11）
6. パイプナットをリモコンパイプに締めつけます。（締め過ぎに注意してください。）（図11）



図11

7. リモコンケーブルを7mmほど皮むきして、閉端接続子に挿入し、しっかり圧着します。（図7）
8. 接続部が防水カバー内に収まるよう、クランプで固定します。また、防水カバー外周のコーキングを行ってください。（図12）

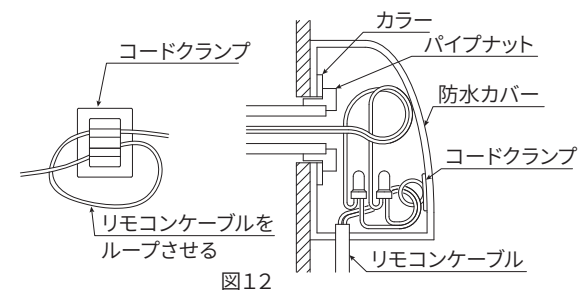


図12

壁面直取り付け・ユニットバス取り付けの場合

1. 壁にφ20mmのリモコンパイプ貫通穴をあけます。次にリモコン取り付け用の穴を2つあけます。（図2・3）
 - ・壁面直取り付けの場合は、φ6mm・深さ30mmの穴をあけ、付属のプラグを打ち込みます。（図5）
 - ・ユニットバスの場合は、φ5mmの穴をあけ、リモコンが取り付くユニットバス外壁面に裏打板を取り付けます。（図6）

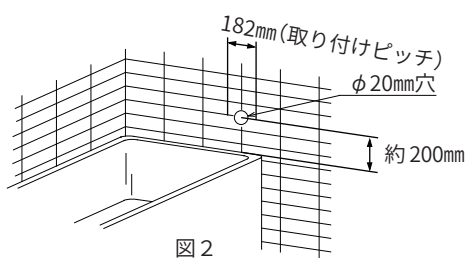


図2

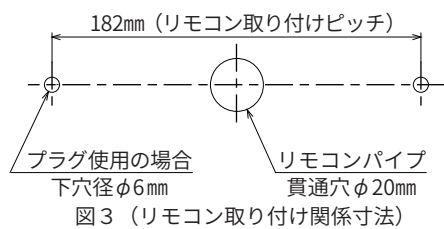


図3（リモコン取り付け関係寸法）

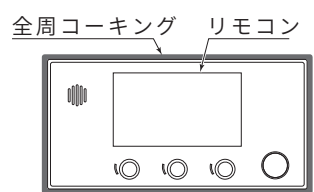


図4

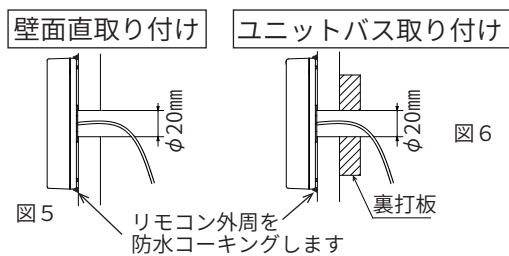


図6

注) リモコンから出ているリモコンケーブルの位置と壁面の貫通穴を合わせてください。

台所リモコンの取り付け

△注意 工事前のご注意

■下記の場所には取り付けないでください。

1. 温度の高くなる場所
2. 屋外の直射日光のあたるところ
3. 湯気のかかる場所
4. 水しぶきのかかる場所
5. 油のかかる場所
6. 幼児の手の届く場所
7. 浴室

■ねじを締めつける際、強く締めすぎますとリモコンや固定金具が変形するおそれがあるため、電気ドライバーやインパクトドライバーは使用しないでください。

■リモコンケーブル(別売部品)の配線

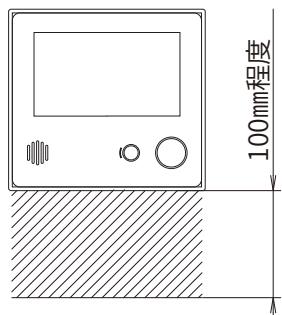
1. リモコンケーブルは1つのリモコンにつき長さ25m以内で使用してください。25mを超えると、機器の作動不良の原因となります。
2. リモコンケーブルを貫通させる壁面は、屋外側から上がり勾配で穴をあけ、コードを通した後は防水のためシールしてください。

■AUX端子(φ3.5外部入力端子)の抜き差しができるように下側には100mm程度の十分なスペースを設けてください。

△注意 設置工事

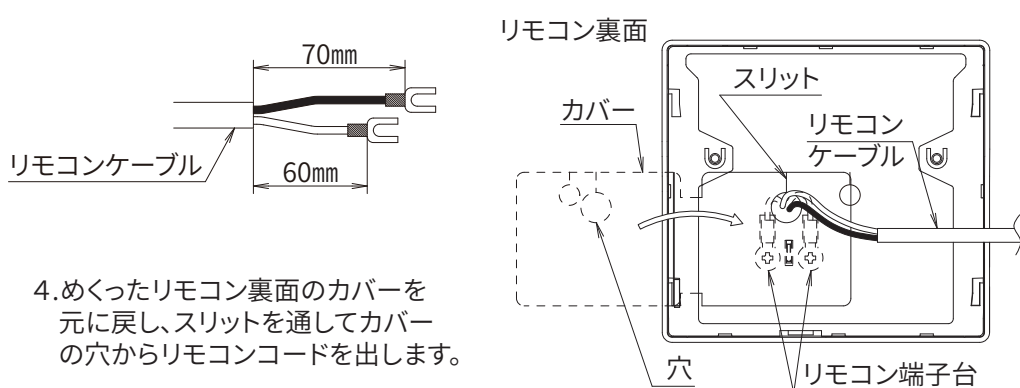
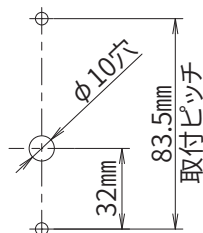
■取付上の注意について

1. リモコンケーブルは保護のため電線管もしくはCD管を用いて通線することをおすすめします。電線管の内径はφ18mm以上のものを使用してください。
2. リモコンケーブルは他の製品のリモコンケーブルや他の電気製品の電源コードとの併走は行わないでください。機器が正常に作動しない場合があります。
3. リモコンケーブルを途中で中継してリモコンからリモコンへ配線しないでください。1つのリモコンに対し、1本(2心)のリモコンケーブルを使用してください。機器の故障・作動不良の原因になります。
4. 壁面よりリモコンケーブルが十分な長さで引き出されていることを確認してください。
5. リモコンケーブルのY型端子は樹脂スリーブ付(付属品)を使用してください。
6. リモコン間の距離が近い場合、ハウリングを起こすことがあります。通話テストは浴室の扉を閉めた状態で行ってください。
7. 台所リモコンは無線子機を持つドアホンなど常時電波を発生する機器の近くに設置しないでください。ミュージック機能や通話機能を使用するときに、浴室リモコンから雑音聞こえることがあります。やむを得ず設置する場合は、電波がリモコンに悪影響を与えないかどうかを現地確認の上、設置場所を決めてください。
8. AUX端子(φ3.5外部入力端子)の抜き差しができるように下側には100mm程度のスペースを設けてください。



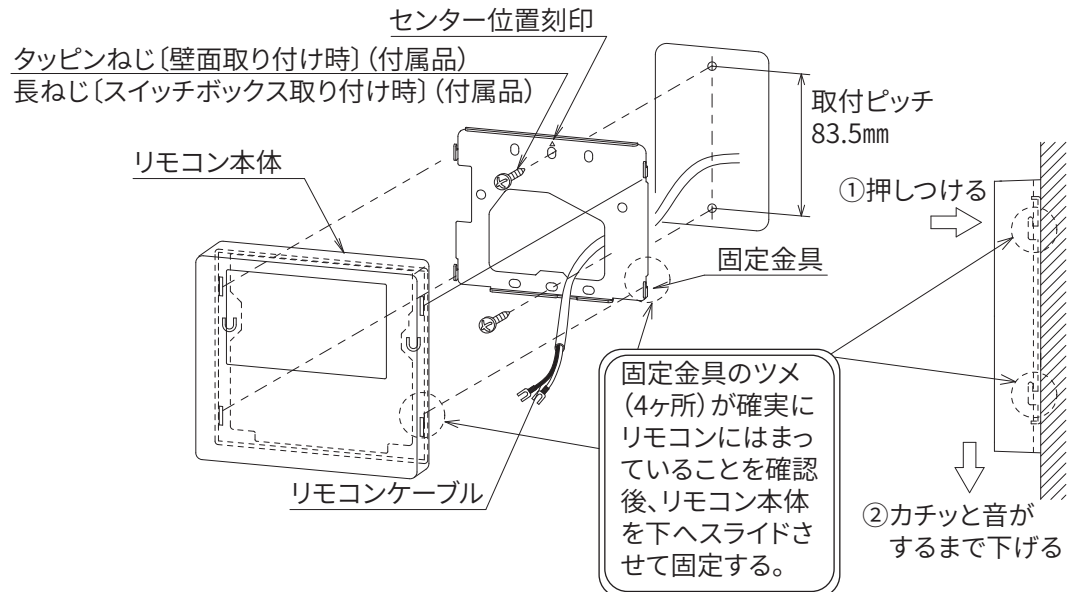
リモコンケーブル後出しおよびスイッチボックスへの取り付けの場合

1. リモコンケーブル後出しの場合は、φ10mm以上の穴を壁面にあけてください。スイッチボックス取付の場合は、スイッチボックスを取付箇所に取り付けてください。
※加工した穴のまわりやスイッチボックスまわりの加工くずは、必ず取り除いてください。
2. 固定金具を壁面に取り付ける場合は、付属のタッピンねじ2本で固定してください。スイッチボックスへ取り付ける場合は、付属の長ねじで固定してください。
(ねじはドライバーで手回して締め、インパクトドライバーは使用しないでください)
この際、水平器を用いて固定金具が水平になるように取り付けてください。
3. リモコンケーブルの皮をむき(下図寸法)、固定金具の開口部に通します。リモコン裏面のカバーをめくり、端子台のねじ2本をゆるめてリモコンケーブルのY型端子を接続します。
(ねじはドライバーで手回して締め、インパクトドライバーは使用しないでください)



4. めくったリモコン裏面のカバーを元に戻し、スリットを通してカバーの穴からリモコンコードを出します。

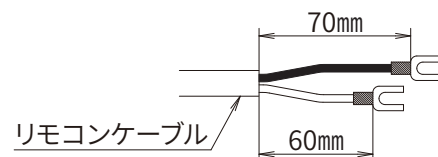
5. リモコン本体を固定金具に引掛けます。センター位置の刻印を目安にしてリモコン本体と固定金具ツメの位置を合わせ、①リモコン本体を壁面にやや押しつけるようにしながら、②約5mm程度下方向へスライドさせます。
(カチッと音がするまで下げる)



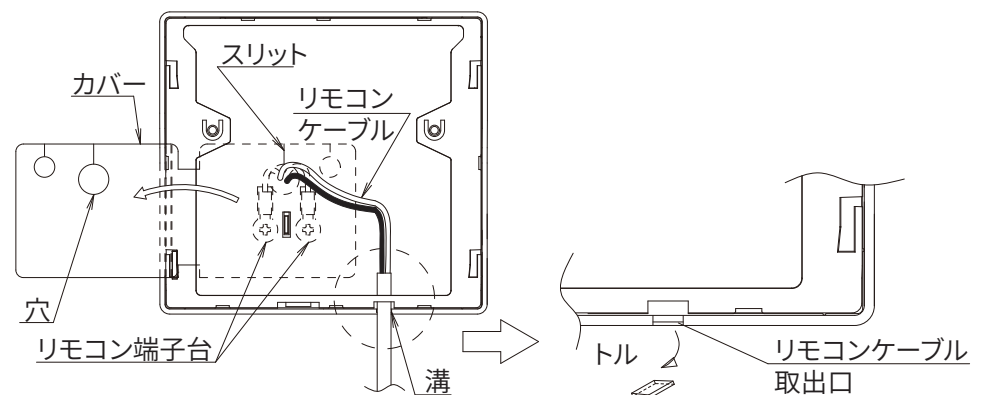
6. リモコン本体が固定金具に確実に取り付けられていることを確認してください。

リモコンケーブル下出しの場合

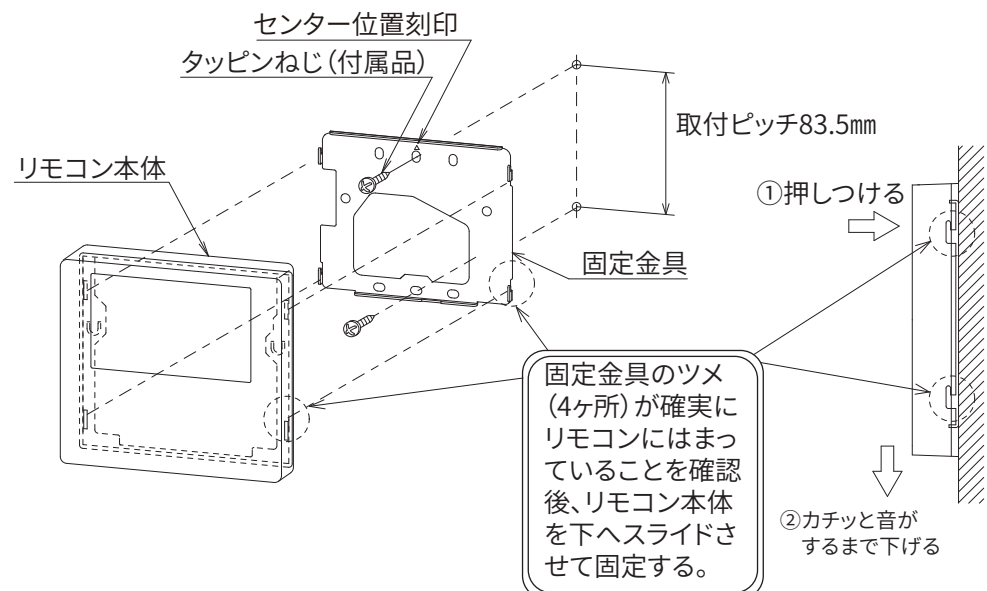
1. 固定金具を付属のタッピンねじ2本で壁に固定してください。
(ねじはドライバーで手回して締め、インパクトドライバーは使用しないでください)
この際、水平器を用いて固定金具が水平になるように取り付けてください。
2. リモコンケーブルの皮をむきます。(下図寸法)



3. リモコン裏面のカバーをめくり、端子台のねじ2本をゆるめてリモコンコードのY型端子を接続します。
(ねじはドライバーで手回して締め、インパクトドライバーは使用しないでください)
リモコンケーブルは溝(取出口)を通して下方に出します。
このとき化粧枠の膜(取出口)をペンチ等で取り除いてください。



4. めくったリモコン裏面のカバーを元に戻し、リモコン本体を固定金具に引掛けます。センター位置の刻印を目安にしてリモコン本体と固定金具ツメの位置を合わせ、①リモコン本体を壁面にやや押しつけるようにしながら、②約5mm程度下方向へスライドさせます。(カチッと音がするまで下げる)



※石膏ボードに取り付けの際は、φ8mmの下穴をあけ、別売の樹脂カールプラグ(部品コード WP001:2個入)を必ずご使用ください。

5. リモコン本体が固定金具に確実に取り付けられていることを確認してください。

本体機器とリモコンケーブルの接続方法につきましては、機器本体の設置工事説明書もお読みください。

この説明書は、持ち帰り廃棄してください。
このリモコンは、接続される機器により、下記の設定ができます。変更の際は、下記要領に従ってください。

■機器を変更する際の注意

- ・下記「(1)暖房端末運転の選択」は機器電源投入後10分以内に設定できます。また、リモコンの運転「切」の状態を設定できます。
- ・下記「(2)台所リモコンからの変更」と「(4)熱源機単独運転設定の変更」は機器電源投入時間に関係なく設定できます。また、リモコンの運転「入」「切」の状態に関係なく設定できます。
- ・下記「(3)床暖房設定からの変更」は機器電源投入時間に関係なく設定できます。また、リモコンの運転「切」の状態を設定できます。

■設定項目一覧

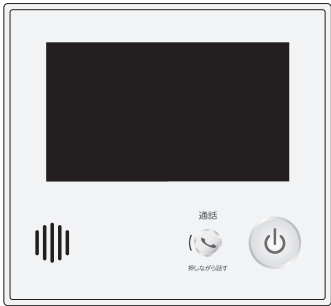
設定項目		変更可能リモコン	選択項目				記載資料	設定方法	備考
			(網掛けは工場出荷時設定)						
暖房端末運転の選択 ※ 4	台所 / 浴室	0	1	2	3	本紙	【機種情報設定 3-9】	※ 1	
		浴室暖房 自動認識	暖房	浴室暖房	なし				
暖房静音	台所	OFF		ON		本紙、取説	【設定変更】	※ 2	
		なし		あり					
ON 短縮時間補正	台所	標準	+	－		本紙	【床暖設定】	※ 3	
マイコンメータ対策	台所	しない		する		本紙	【床暖設定】	※ 3	
自動試運転	台所	水張り＋暖房		水張りのみ		本紙	【床暖設定】	※ 3	
床暖房	系統数	台所 / 浴室	0	1	2	3	床暖房設定 変更説明書	【機種情報設定 3-7】	※ 1
			なし	1系統	2系統	3系統			

※ 1) リモコン【機種情報設定】から変更します。
※ 2) リモコン表示【設定変更】から変更します。

※ 3) リモコン【床暖設定】から変更します。
※ 4) 暖房端末器に運転スイッチがない場合など（バルブによる開閉）に使用します。

■リモコンの外観

【台所リモコン】



【浴室リモコン】

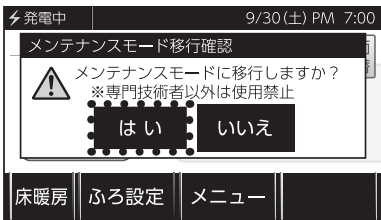


■（1）暖房端末運転の選択

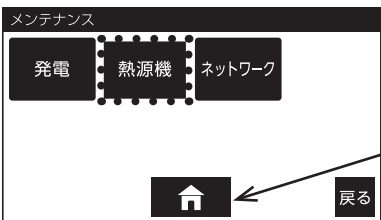
- ①画面が表示されている状態で右上の時刻表示を5秒以上押し続けてください。



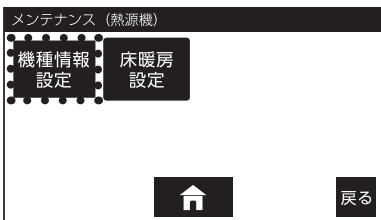
- ②「メンテナンスモード移行確認」画面が表示されるので「はい」ボタンをタッチしてください。



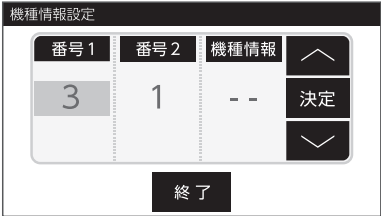
- ③「メンテナンス」画面の「熱源機」ボタンをタッチしてください。



- ④「メンテナンス(熱源機)」画面の「機種情報設定」ボタンをタッチしてください。



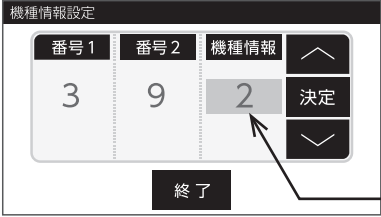
- ⑤番号1を「<」<」ボタンをタッチし3を選択し、「決定」ボタンをタッチしてください。



- ⑥番号2を「<」<」ボタンをタッチし9を選択し、「決定」ボタンをタッチしてください。



- ⑦機種情報を「<」<」ボタンをタッチし任意の番号を選択し、「決定」ボタンをタッチしてください。

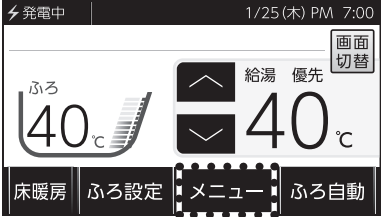


機種情報の番号
【0】：浴室暖房自動認識
【1】：暖房
【2】：浴室暖房
【3】：なし
例：【2】は浴室暖房を設定します。

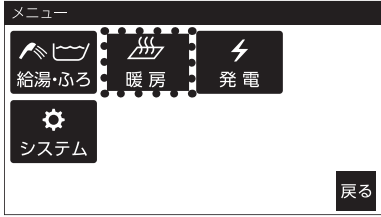
■（2）台所リモコンからの変更

▶<暖房静音を ON に変更したい場合>

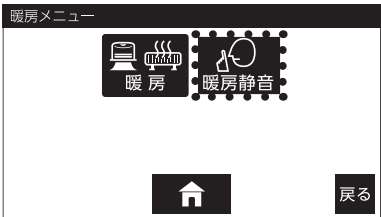
- ①「メニュー」ボタンをタッチします。



- ②「暖房」ボタンをタッチします。



- ③「暖房静音」ボタンをタッチします。



- ④「暖房静音」をタッチし、ON にします。



■（3）床暖房設定からの変更

- (1)暖房端末運転の選択の④「メンテナンス(熱源機)」画面の「床暖房設定」ボタンをタッチしてください。

【ON 短縮時間補正】【マイコンメータ対策】【自動試運転設定】の各種設定を行うことができます。

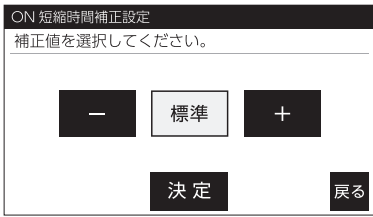
▶<熱動弁ON短縮時間補正する場合>

※お客さまのニーズに合わせて、高温制御時のON短縮時間設定を変更できます。

- ①「床暖房設定メニュー」画面に「ON 短縮時間補正」が表示されるので「変更」ボタンをタッチしてください。



- ②「ON 短縮時間補正設定」画面で補正値を「－」「標準」「＋」ボタンから選択し、タッチし、「決定」ボタンをタッチしてください。



- ③「床暖房設定メニュー」画面に戻るので、「終了」ボタンをタッチします。

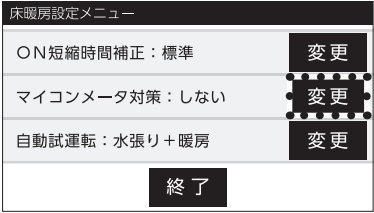
- ④「メンテナンス(熱源機)」画面に戻るので、「ホーム」ボタンをタッチしてください。

▶<マイコンメータ対策設定する場合>

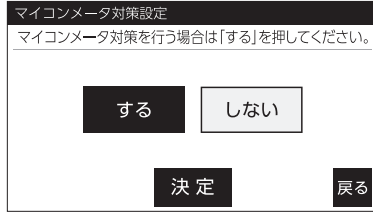
※工場出荷時は【しない】に設定されています。

お客さまの使用環境に合わせて、マイコンメータ対策制御を機能させる必要がある場合に変更してください。

- ①「床暖房設定メニュー」画面に「マイコンメータ対策」が表示されるので「変更」ボタンをタッチしてください。



- ②マイコンメータ設定をする場合は「する」ボタンを、しない場合は「しない」ボタンをタッチし、「決定」ボタンをタッチしてください。



- ③「床暖房設定メニュー」画面に戻るので、「終了」ボタンをタッチします。

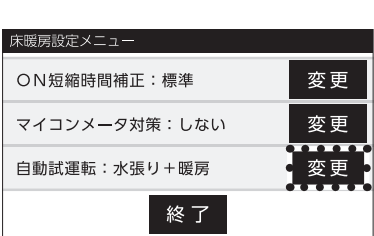
- ④「メンテナンス(熱源機)」画面に戻るので、「ホーム」ボタンをタッチしてください。

▶<自動試運転設定する場合>

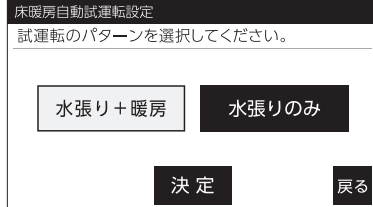
※工場出荷時は【水張り+暖房】に設定されています。

暖房燃焼させないで、水張りのみ行う場合に下記変更を行います。
水張りのみでは、試運転完了後の OK ランプを点灯しませんので、必ず試運転は工場出荷時設定【水張り+暖房】の状態に戻してから行ってください。

- ①「床暖房設定メニュー」画面に「自動試運転」が表示されるので「変更」ボタンをタッチしてください。



- ②「床暖房自動試運転設定」が表示されるので「水張り+暖房」ボタンまたは「水張りのみ」ボタンを選択し、「決定」ボタンをタッチしてください。



- ③「床暖房設定メニュー」画面に戻るので、「終了」ボタンをタッチします。

- ④「メンテナンス(熱源機)」画面に戻るので、「ホーム」ボタンをタッチしてください。

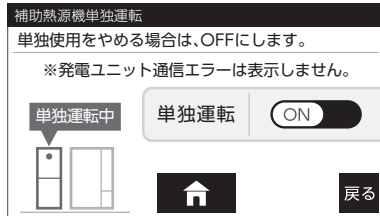
■（4）熱源機単独運転設定の変更

▶<発電ユニットを設置せず、熱源機単独で使用する場合>

- (1)暖房端末運転の選択の③「メンテナンス」画面の「発電」ボタンをタッチしてください。

- ①「メンテナンス(発電)」画面に表示された「単独運転」ボタンをタッチしてください。

- ②「補助熱源機単独運転」画面に表示された「単独運転」をタッチし、ON にします。



ネットワークかんたん接続ガイド



1EM021

リモコンを無線でルータまたは有線でルータに接続いただくと、以下の機能がご利用いただけます。
・スマートフォンアプリからの床暖房やお湯はりの遠隔操作 ・エネファームに異常が発生した場合のお知らせ



スマートフォンアプリについての詳細は以下のホームページをご覧ください。

http://www.purpose.co.jp/special/purpose_connect/

左の QR コードを読み込むと上記ホームページに移動します。

リモコンを無線でルータまたは有線でルータに接続する際の同意事項

この製品をインターネットに接続すると、機器の稼働状況や機器が計測したエネルギーデータなどをサーバへ自動的に送信します。これらの情報は給湯器の運転状況の見守りや、商品、サービスの開発、改良などの目的で使用されます。ご同意していただいたうえで、リモコンと無線でルータまたは有線でルータへの接続設定を行ってください。

I 事前確認事項

1 インターネット環境の確認

- 常時接続のインターネット環境があること。
- ルータを経由してインターネットに接続できる環境があること。

2 無線 LAN ルータの無線機能確認

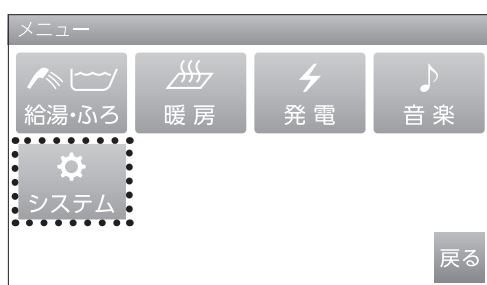
- 【必須】IEEE802.11bまたはg,n(nは2.4GHz帯のみ)に対応していること。(b g nなどと表記されている場合もあります)
※無線LANルータの本体(側面や底面)に貼り付けされているシールやパッケージの表示で確認できます。詳細は無線LANルータの説明書をご確認ください。
- 【必須】WPA2もしくはWPAの暗号化方式に対応していること。
- 【推奨】自動接続設定用のプッシュボタンがあること。(設定が簡単になります。)
- ★自動接続設定用のプッシュボタンには次のような名称があります。 WPS/AOSS2 または AOSS/ らくらく無線スタート
※自動接続設定用のプッシュボタンがない場合の接続方法については、取扱説明書をご覧ください。

II リモコンとルータの接続

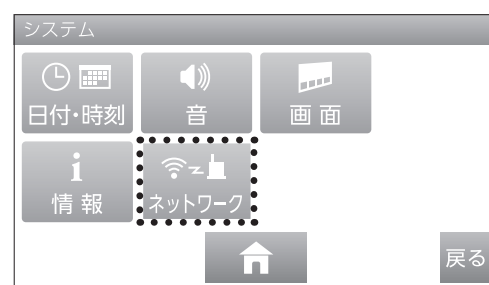
1 給湯・ふろトップ画面にて「メニュー」ボタンをタッチしてください。



「システム」ボタンをタッチしてください。

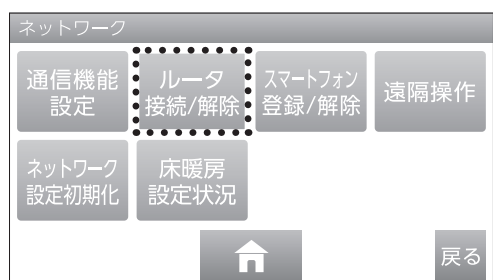


「ネットワーク」ボタンをタッチしてください。

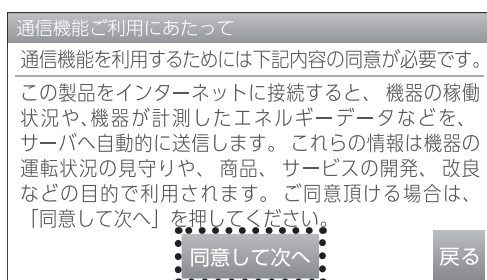


無線でルータに接続する

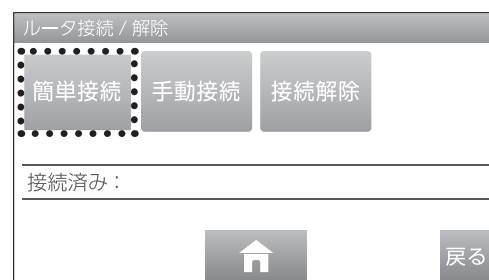
2 「ルータ接続/解除」ボタンをタッチしてください。



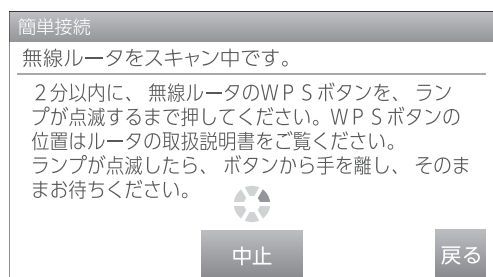
「同意して次へ」ボタンをタッチしてください。



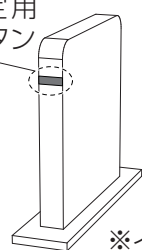
「簡単接続」ボタンをタッチしてください。



3 2分以内に無線LANルータの自動接続設定用のプッシュボタンを押してください。



自動接続設定用のプッシュボタン

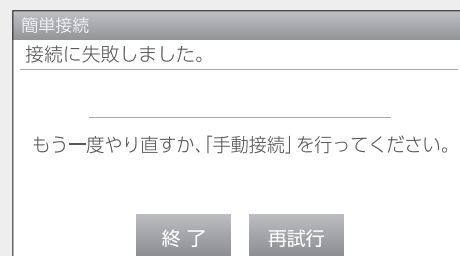


※イラストは一例です

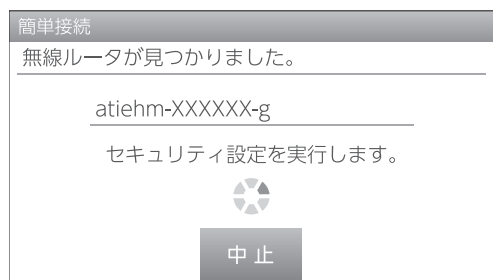
接続失敗

接続に失敗すると右の画面を表示します。

もう一度やり直す場合は、**事前確認事項**を再度確認し、操作を行ってください。



ルータが見つかったと以下の画面を表示します



「終了」ボタンをタッチしてください。



トップ画面の情報バーにを表示します



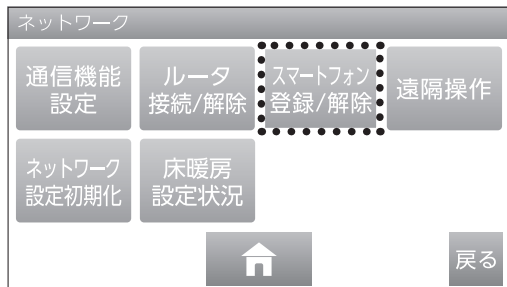
有線でルータに接続する

有線LANで接続する場合はリモコンの取扱説明書の「ネットワークを利用する」の「有線でルータとリモコンを接続する」を参照してください。

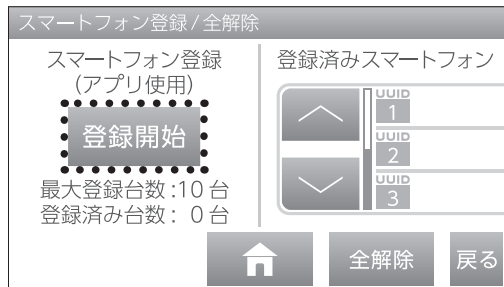
I スマートフォンとリモコンの接続…

- スマートフォンアプリ側の準備を行ってください。
- スマートフォンアプリについての詳細は表面を参照してください。

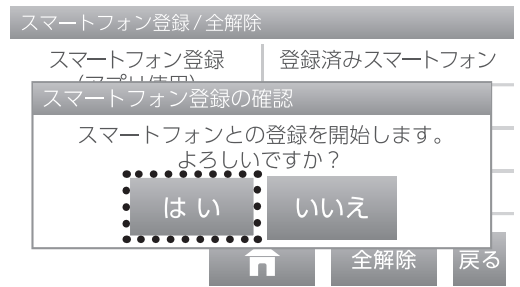
1 「給湯・ふろトップ画面」→「メニュー」→「システム」→「ネットワーク」→「スマートフォン登録/解除」ボタンをタッチしてください。



「登録開始」ボタンをタッチしてください。



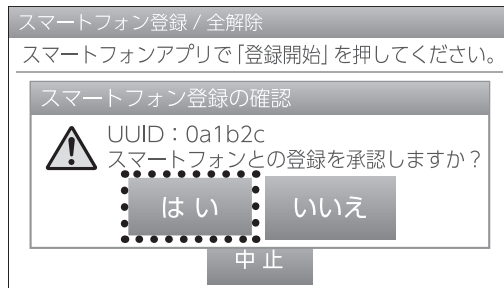
「はい」ボタンをタッチしてください。



2 この画面が表示されたら、スマートフォンから登録操作を開始してください。



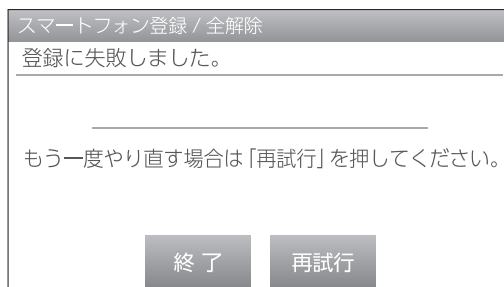
3 「はい」ボタンをタッチしてください。



「終了」ボタンをタッチしてください。



終了する場合は「終了」ボタンを、もう一度登録を行う場合は「再試行」ボタンをタッチしてください。



I 宅外からの操作…

- アプリで宅外から操作を行う場合、事前に宅外操作の設定をONにしておく必要があります。

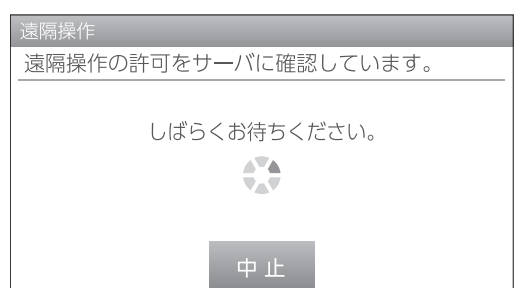
1 「給湯・ふろトップ画面」→「メニュー」→「システム」→「ネットワーク」→「遠隔操作」ボタンをタッチしてください。



「宅内+宅内」ボタンをタッチしてください。



設定に成功すると、「しばらくお待ちください」の後に完了音が鳴ります。



設定変更に失敗した場合、リモコンの取扱説明書に従い再度操作をしてください。

注意事項

- ※台所リモコンに内蔵された通信モジュールのソフトをサーバから自動的にダウンロードし、更新する場合があります。
 - ※燃料電池ユニットのソフトウェアをサーバから自動的にダウンロードし、更新する場合があります。
 - ※スマートフォンと無線LAN ルータまたはLAN ケーブルはお客様にてご準備ください。
 - ※ご使用の無線LAN ルータ、スマートフォン、通信環境によってはご利用できない場合があります。
 - ※サービスのご利用には、常時接続のインターネット環境と通信環境が必要です。(モバイルルータやテザリングなどではご利用いただけません)
 - ※インターネット、スマートフォンのご利用に関わる料金はお客様ご自身でお支払いください。
 - ※サービス内容などは予告なく変更することがあります。
- 【宅外操作】
※スマートフォンアプリがしばらく使用されなかった場合、「宅外からの操作」が自動で「OFF」になる場合があります。
- 【遠隔操作】
※スマートフォンなどから床暖房専用リモコンを操作するためには、2001年9月以降発売の床暖房リモコンが設置されている必要があります。

お気軽にお電話ください
パーパスお客様相談室

0545-32-1389

【受付時間】
月～金 9:00～19:00 / 土・日・祝 9:00～17:00

- 本ガイドの情報は 2019 年 10 月現在のものです。変更することがありますのでご了承ください。
- イラストについては実物と異なる場合があります。
- 本ガイドの内容を許可なく転載することを禁じます。